

しょう ふくし じぎょうしょう
～ 障がい福祉事業所等ガイド～

ね い ろ
音色 -timbre-



あなたらしい 生き方 みつけませんか？



- ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町 -

 さつま町
Satsuma Town Kagoshima

Satsuma Town Map

さつま町マップ



INDEX

I. 事業所の紹介

入所支援事業所

- ① 宮之城ふくし園 1
- ② 共同生活支援事業所さつま 2
- ③ 福祉ホーム アンジェリカ 3

就労支援事業所

- ④ 光の郷(就労継続支援B型) 4
- ⑤ 夢の杜(就労継続支援A型) 5
- ⑥ 支援センターさつま(就労継続支援B型) 6
- ⑦ 工房たけん子(地域活動支援センター) 7

児童支援事業所

- ⑧ みらくる(放課後等デイサービス) 8
- ⑨ クオラバンビーノ(児童発達支援センター) 9

相談支援事業所

- ⑩ さつま町障害者相談支援センター 10
- ⑪ 相談支援事業所さつま 10
- ⑫ クオラバンビーノ(相談支援) 11

居宅支援事業所

- ⑬ さつま町障害者訪問看護事業所 11

公共施設・学校等

- ⑭ さつま町社会福祉協議会 12
- ⑮ 県立出水特別支援学校 13
- ⑯ 鹿児島障害者職業能力開発校 14
- ⑰ ほくさつ障害者就業・生活支援センター 15
- ⑱ 県立薩摩中央高等学校「福祉科」 16
- ⑲ さつま町役場「ほけん福祉課福祉係」 17

II. 障がい者福祉団体の紹介

- (1) さつま町身体障害者福祉連絡協議会
- (2) さつま町手をつなぐ育成会
- (3) さつま町精神障害者家族会「若竹会」

III. さつままる・ふくしマルシェ 19~20



一人ひとりの尊厳と心豊かな暮らしに寄り添う

社会福祉法人 ひいらぎ会

宮之城ふくし園 (障害者支援施設)

身体

知的

精神

発達

地域に開かれた施設として地域住民等との交流を深めながら、利用者の意向を尊重した支援に努めています。一人ひとりの能力や障がい特性に応じた社会技能を高めるための援助技術確立し、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として社会福祉事業・公益事業を行っています。

働きやすさポイント (職員)

- 資格取得のための受験費用補助あり
- 育児、介護等の休暇制度あり
- 有給休暇の取得促進
- 外国人の方も働いています

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

- 社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士、看護師、大型・中型自動車運転免許等



基本情報

事業種別	施設入所支援事業、短期入所事業、生活介護事業、日中一時支援事業
所在地	薩摩郡さつま町宮之城屋地670番地2
設立	平成8年4月
従業員数	42名 利用定員 / 48名(知的・身体・発達等)
施設見学	可 就業体験 / 一般:可 障がい者:可
開所日	平日8:30~17:30 ※月1回程度休日稼働日有
電話番号	0996(53)2940
メール	fukushien1@hiiragikai.net
ホームページ	http://hiiragikai.net/publics/index/17/



インタビュー

支援員 MEY ANDREANING PUTRI さん (メイ) (令和4年9月就職) インドネシア出身
支援員 DESAK MADE LAKSMI DEWI ANJALI さん (デウィ) (令和4年9月就職) インドネシア出身



左からメイさん、デウィさん

様々なイベントを開催!



Q: この職場を選んだ理由は何ですか?

日本で介護の仕事をしたかったからです。仕事の時もヒジャブを被っている、この職場を選びました。(メイ)

Q: お仕事のやりがいを教えてください。

利用者さんの見守りや入浴・食事介助をしています。インドネシアに帰ったら両親のお世話もしていきたいです。(デウィ)

Q: 今後の目標を教えてください。

今は、自分も夜勤をするようになり、これからは、利用者さんの担当も持って、記録や出納帳も頑張っていきたいです。(デウィ)

私のおすすめ!

夏祭りや秋祭りなどのイベントを通して、地域の人たちとの交流が盛ん!

薩摩中央高校
福祉科の生徒さん



一人ひとりを大事に地域に根差す



社会福祉法人 ひいらぎ会

共同生活支援事業所さつま(あっとホームかがやき)

身体 知的 精神
発達 難病等

地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう共同生活の場を提供し、障がい者の身体及び心身状況並びにその置かれている環境に応じた、入浴・排泄又は食事の介護・相談その他日常生活の援助を行います。

利用者の方は、平日の日中は就労継続支援事業所などへ通所して作業を行い、夜間や休日はこのグループホームで共同生活を送ります。



働きやすさポイント (職員)

・アットホームな環境で仕事ができます。

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

・介護福祉士、看護師、社会福祉主事、ホームヘルパーなど

基本情報

事業種別 / 共同生活援助事業(グループホーム)
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地2056番地1
設立 / 平成13年10月
従業員数 / 7名 施設見学 / 可
利用定員 / 10名(男性5名・女性5名)
開所日 / 通年 24時間体制
利用者送迎 / 有 利用者昼食 / 有
電話番号 / 0996(53)3900
メール / fukushien1@hiiragikai.net
ホームページ / <http://hiiragikai.net/publics/index/21/>



インタビュー

サービス管理責任者 米盛 真樹さん(平成28年就職)伊佐市出身

Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

職員と世話人さんとの、連携が取れる架け橋になれるといいなと思ったからです。

Q:障がい者福祉の魅力はどんなところですか？

個別の状態や症状がありますので求められる支援も多岐に渡り、そこにに関わり向き合う事で自分も成長できる事です。

Q:お仕事のやりがいを教えてください。

一人ひとりの障がいも様々で性格も違い、コミュニケーションを取る事が難しい方もいますが、心を開いてもらえた時は、この仕事をしていて良かったと思います。

Q:職場の雰囲気はどうですか？

相談しやすい環境で、不安を抱えたまま仕事をする事がなく、和気あいあいとしています。利用者の方も、家庭的な雰囲気の中で過ごされています。

Q:今後の目標を教えてください。

どんな障がいのある方に対しても、対等・平等に接し、利用者の方に安心感を与えられる存在でありたいです。

生活の様子



私のおすすめ！

すべて個室で過ごしやすそう！
共同のリビングやキッチンも
あってお家みたい！

薩摩中央高校
福祉科の生徒さん





しょう 障がいのある方の住居を確保し、日常生活を支援します

いりょうほうじん はくじん かい みやの じょうびょういん
医療法人博仁会 宮之城病院

ふくし 福祉ホーム アンジェリカ

せいしん 精神

か てい かんきょう じゅうたく じじょう などの理由で、家族との同居や住宅確保の困難な精神障害者の方が、低料金で居室
を利用できます。また、けんこう かんり 健康管理など生活上の相談や家族等との連絡調整などの支援を行っています。



きほんじょうほう 基本情報

じじょうしゅべつ 事業種別 / ふくし 福祉ホーム事業
しよざい 所在地 / さつまぐん 薩摩郡さつま町 船木34番地1
せつりつ 設立 / へいせい 平成23年9月 じゅうぎょういん 従業員数 / 2名
りようていん 利用定員 / 10名(内訳:せいしん 精神 男性5名、女性5名)
しせつけんがく 施設見学 / ようそうだん 要相談 じゅうぎょうたいけん 就業体験 / ふか 不可
かいしよび 開所日 / 通常
りようしやそうげい 利用者送迎 / なし 利用者昼食 / あり
でんわばんごう 電話番号 / 0996(53)0180 ※みやの じょうびょういん 宮之城病院
めーる メール / info@miyanojyo-hp.or.jp
ホームページ / http://www.miyanojyo-hp.or.jp



にゅうきょ 入居対象者

- ・さつまぐん 薩摩川内市に住所がある方
- ・障害者手帳をお持ちの方
- ・病状が安定しており、じしやうたがい 自傷他害の恐れがなく、しやうにんずう 少人数による共同生活が可能の方

ふくし 福祉ホームってどんな施設？

・現に住所を求めている障がいを有している方に、低額な料金で居室その他の設備を利用させ、日常生活に必要なサービスを提供する施設です。

けんない 県内の福祉ホーム

- ふくし 福祉ホームアンジェリカ(さつまぐん 薩摩川内市)
※詳細は上記のとおり
- ふくし 福祉ホームふたば(あぐねし 阿久根市)
住所:あぐねし 阿久根市折口1627番地8
TEL:0996-75-3339
- じりつ 自立ホームゆめの里(かぐしまし 鹿児島市)
住所:かぐしまし 鹿児島市川上町680番地3
TEL:099-244-5920
- ふくし 福祉ホームむぎのめの里(かぐしまし 鹿児島市)
住所:かぐしまし 鹿児島市川上町1862番地1
TEL:099-244-2500
- ふくし 福祉ホームこかげの里(かぐしまし 鹿児島市)
住所:かぐしまし 鹿児島市川上町685番地12
TEL:099-295-6300

せつびうんえいき 設備運営基準(概要)

ていぎんき 定員規模 / にんいじょう 5人以上
きょしつ 居室 / げんそく 原則として個室(1人当たり9.9㎡以上)
せつび 設備 / きょしつ 居室、よくしつ 浴室、べんじょ 便所、かんり にんしつ 管理入所、きょうようしつ 共用室
しやくいんはいち 職員配置 / かんり にん 管理人

- ふくし 福祉ホームつわぶきハウス(かぐしまし 鹿児島市)
住所:かぐしまし 鹿児島市犬迫町8032番地2
TEL:099-238-0224



※詳しくは、各事業所のHPをご確認ください！



利用者の方々の人権を保護し健全な支援を行います

株式会社 光の郷 (就労継続支援B型事業所)

身体

知的

精神

発達

障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型サービスを提供する事業所です。

ここでは、菌床椎茸の生産販売をはじめ、野菜の生産や水稲、畜産など農業を中心とした事業を行っています。

障がい者の自立した生活を目標にしながら、利用者のニーズに合った支援計画に基づいて、一般就労に向けた支援に努めています。



働きやすさポイント (利用者)

- ・体調を考慮しながら作業に従事できます。
- ・分からないことはすぐにスタッフが教えてくれます。
- ・コミュニケーションがとりやすい職場です。

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

- ・看護師、介護福祉士、医療系資格、コミュニケーションスキル

基本情報

事業種別	/ 就労継続支援B型事業
所在地	/ 薩摩郡さつま町 柏原1920番地3
設立	/ 平成23年4月 従業員数 / 7名
利用定員	/ 20名
施設見学	/ 可 就業体験 / 一般:可 障がい者:可
開所日	/ 月~土 10:00~15:00
利用者送迎	/ 有 利用者昼食 / 無
電話番号	/ 0996(59)8875
メール	/ hikari@pearl.ocn.ne.jp

インタビュー INTERVIEW

支援員 生駒 実さん (令和3年7月就職) さつま町出身

Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

以前から農業をしていました。この能力を生かし、利用者の方と良い関係を築きながら、精神的な面もサポートしたいと思い就職しました。

Q:お仕事の内容を教えてください。

利用者の方に接しながら、生活能力向上や生産活動面でのサポートをしています。

Q:お仕事のやりがいを教えてください。

利用者の方が、今まで教えてきたことが一つでもできるようになった時にとても嬉しい気持ちになります。

Q:今後の目標を教えてください。

もう少し作業などを教えるのが上手になりたいです。そして、今後も皆さんと一緒に楽しくお仕事をしていきたいです。



私のおすすめ！

施設内にラジオや音楽が流れていて、とても働きやすい雰囲気！

薩摩中央高校
福祉科の生徒さん

活動の様子

刃物などの道具の使い方を丁寧に教わりながら作業を行います。



個人の尊厳の保持を旨とし、利用者の心身の育成と自立を目指す

株式会社 夢の杜 (就労継続支援A型事業所)

身体

知的

精神

発達

一般の事業所に雇用されることが困難な障がい者のうち、適切な支援により雇用契約等に基づいて就労する方に、生産活動等の機会を提供し、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練などの支援を行っています。

ここでは、主にこんにやくやところてんの製造加工を行っています。



働きやすさポイント (職員・利用者)

- ・就業規則に沿った休暇の充実
- ・専門職の見守りの下、社会活動に必要な作業の提供

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

- ・障害福祉系資格、コミュニケーションスキル

基本情報

事業種別 / 就労継続支援A型事業
所在地 / 薩摩郡さつま町船木4029番地1
設立 / 平成24年10月
従業員数 / 6名 利用定員 / 20名
施設見学 / 可 就業体験 / 一般:可 障がい者:可
開所日 / 平日 9:00~17:00
利用者送迎 / 有 利用者昼食 / 無
電話番号 / 0996(29)3222
メール / yume-mori@po2.synapse.ne.jp



インタビュー

支援員 秋丸 和代さん (平成29年就職) 伊佐市出身



Q: この職場を選んだ理由は何ですか？

父の介護がきっかけで、福祉の仕事に興味を持ったからです。

Q: お仕事の内容を教えてください。

利用者の方に接しながら、生産活動、送迎などを行っています。

Q: お仕事のやりがいを教えてください。

利用者さん一人ひとり違うため、明確な正解がないので、難しい仕事に感じますが、その分サポートが上手くいった時の喜びは大きく、自分自身の成長につながり、やりがいを感じます。

Q: 今後の目標を教えてください。

利用者とのコミュニケーションの質を高め、話しやすい職場環境に努めたいと思っています。

私のおすすめ！

スタッフの方が優しく話しやすい。その人の特性に合った働き方ができます！



薩摩中央高校
福祉科の生徒さん

活動の様子

こんにやくなどの製造加工のほか、製品チェック、配送準備、在庫管理などの作業を行っています。





障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業とさつま町から受託した日中一時支援事業を展開し、いずれも働くことを基本にしています。

最近では中学生や高校生の日中一時の利用もあります。年齢を重ねても体が動くかぎりには体を動かし、作業を行いながら収入を得るという介護にない福祉の力がここにはあります。



働きやすさポイント (職員)

・指導や訓練というより、一緒に汗をかき、一緒に働くというところから始まるので、高いハードルはありません。

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

・自動車運転免許以外の資格は特に求めません。自分の得意なことを仕事に活かすスキルがあれば一番いいです。

基本情報

事業種別 / 就労継続支援B型事業、日中一時支援事業
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地729番地
設立 / 平成19年11月 従業員数 / 6名
利用定員 / 24名(身体・知的・精神・発達・難病等)
施設見学 / 可 就業体験 / 一般・不可 障がい者:可
開所日 / 平日 8:30~17:30 ※月1回、休日稼働日有り
利用者送迎 / 有 昼食 / 有
電話番号 / 0996(29)3377
メール / fukushien1@hiiragikai.net
ホームページ http://hiiragikai.net/publics/index/19/



インタビュー

通所利用者 麻生 弥生さん (平成22年~通所利用) さつま町出身

Q:この施設を利用したきっかけは何ですか?
出水特別支援学校(旧出水養護学校)の卒業生が利用していると、学校の先生に勧められて行ってみようと思いました。

Q:お仕事の内容を教えてください。
精密部品の組立や枠洗浄、ラック洗いのほか、トマトの袋詰めや畑作業、竹磨きを行っています。

Q:お仕事のやりがいを教えてください。
新しい作業ができるようになり、工賃をたくさんもらえること。みんなと友達になって仲良く過ごせることです。

Q:施設の雰囲気はどうですか?
周りのみんなとおしゃべりしたり、仕事できて楽しいです。

Q:今後の目標を教えてください。
お仕事をがんばって今よりいっぱい工賃をもらうことです。



私のおすすめ!

利用者さんが仲良し。月一回のレクリエーションも楽しそう!

薩摩中央高校
福祉科の生徒さん



活動の様子

みんなで協力し合いながら作業を行います。



せい かつ 生活リズムをつくり、社会復帰に向けて楽しく毎日を過ごす



しゃ かい ふく し ほう じん 社会福祉法人 ひいらぎ会

こう ぼう

工房たけん子 (地域活動支援センター)

せい しん 精神

障がい者の方が、作業や生活訓練をしながら社会復帰や社会参加を目指すための支援を行っています。そして、障がい者の家族に対しても相談や憩いの場を提供しています。作業内容は中華ちまきの製造・販売やトマトの袋詰め、菓子箱折り、公園の清掃受託、アルミ缶などの回収分別作業を行っています。また、調理実習もあり家庭料理を学べます。



基本情報

事業種別	地域活動支援センター
所在地	薩摩郡さつま町広瀬5717番地
設立	平成9年10月
利用定員	15名 従業員数 / 4名
施設見学	可 就業体験 / 一般:可 障がい者:可
開所日	平日 9:00~15:00
利用者送迎	有(条件有) 利用者昼食 / 有
電話番号	0996(53)3760
メール	koubou.takenko@gmail.com
ホームページ	https://koubou-takenko.jimdofree.com/



働きやすさポイント

・アットホームな環境づくりを心掛けています。

仕事で役立つ資格やスキル

・コミュニケーションスキル、料理

インタビュー

支援員 上原 美枝子さん (平成21年6月就任) さつま町出身



Q:どのような事業所ですか？

少人数で、家庭的な雰囲気の中、各々の体調や都合に合わせて過ごすことのできる場所です。

Q:大切にしていることは何ですか？

朝は沈んだ気持ちでも、帰りは笑顔で帰ることです。

Q:共に働く人たちに求めることは何ですか？

自分を大事にするとともに、他に対しても寛容な気持ちで接することです。

Q:今後の目標を教えてください。

現在できていることを大事にしながら継続していくことです。

活動の様子

役割分担しながら作業を行います。



私のおすすめ！

中華ちまきなどを作るので料理の技術を学べます。料理好きな人におすすめ！



薩摩中央高校 福祉科の生徒さん

利用者の方々が可能な限りその地域での生活が継続できることを念頭に置いて、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう適切な支援を行います。学校やバス停への迎えをはじめ、放課後や休日の社会生活能力向上のための必要な訓練及び社会との交流促進等を継続的に実施しています。



働きやすさポイント（職員）

・児童と一緒に楽しい時間を過ごすことができます。

仕事で役立つ資格やスキル（職員）

・教員免許（小・中・高）、保育士、看護師

基本情報

事業種別 / 放課後等デイサービス事業
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地2056番地1
設立 / 平成27年8月 従業員数 / 6名
利用定員 / 10名(障害児) 施設見学 / 可
開所日 / 平日:15時~17時 土曜・夏冬休み:9時~17時
利用者送迎 / 有(要相談) 利用者昼食 / 無
電話番号 / 0996(53)3900
メール / fukushien1@hiiragikai.net
ホームページ / http://hiiragikai.net/publics/index/22/



インタビュー

支援員 北園 拓真さん（令和2年4月就職）伊佐市出身

Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

短大実習の際に、福祉の仕事に興味を湧いたからです。

Q:お仕事の内容を教えてください。

療育や児童支援、支援のための準備を行っています。

Q:お仕事のやりがいを教えてください。

日々の支援の積み重ねで、児童の成長が見えるところです。

Q:職場の雰囲気はどうかですか？

風通しが良く、支援について話し合い意見交換がよくできる職場です。

Q:今後の目標を教えてください。

児童一人ひとりが社会に出てより良い生活ができるよう、日々の支援に努めたいです。



活動の様子

体を動かしたり、学習したりとみんなで仲良く過ごします。



私のおすすめ！

ボルダリングやトンネルのある庭など、子どもたちが楽しめる仕掛けがたくさん！



薩摩中央高校
福祉科の生徒さん



よりよい暮らしを実現するパートナーとして地域社会に貢献します

社会福祉法人 クオラ

児童発達支援センター クオラバンビーノ

身体

知的

発達

～遊びの中で子どもは育つ～

0歳から18歳までを対象とした児童発達支援を行っています。発達が気になる子どもの個性を大切に、ご家族や地域を含めた支援を行いながら子どもたちの自立のためのお手伝いをします。未就学児対象の児童発達支援、学童児対象の放課後等デイサービス、訪問事業の保育所等訪問支援を実施しています。



基本情報

事業種別	児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、保育所等訪問支援事業
所在地	薩摩郡さつま町轟町35番地40
設立	平成23年4月 従業員数 / 17名
利用定員	30名(未就学児20名、放デイ10名)
施設見学	可 就業体験 / 要相談
開所日	平日 8:30~17:30
利用者送迎	有(条件有) 利用者昼食 / 有(条件有)
電話番号	0996(26)1215
ホームページ	https://www.qoler.jp/bambino/



働きやすさポイント (職員)

- ・福利厚生が整っています。
- ・日勤帯のみの勤務です。(早出遅出なし)

仕事で役立つ資格やスキル (職員)

- ・児童発達支援管理責任者、保育士、看護師、幼稚園・小中高校教諭、理学療法士等リハ職、公認心理士等心理職 他

インタビュー

児童発達支援管理責任者 橋口 千春さん (平成30年就職) 日置市出身



Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

こどもと関わる仕事に就きたかったこと、療育に興味があったからです。

Q:お仕事の内容を教えてください。

児童発達支援管理責任者として保護者と面談を行い、ニーズに応じて個別支援計画を作成し、各事業所と連携します。

Q:お仕事のやりがいを教えてください。

保護者と面談する中で、こどもの成長を感じられたときに喜びを感じます。また、日々の活動で、こどもたちの笑顔を見られたときです。

Q:今後の目標を教えてください。

保護者やこどもの気持ちに寄り添いながら、面談や活動に携わっていきたいです。

活動の様子

様々な活動を通して学び合い、育っていきます。



私のおすすめ！

子どもたちの笑顔に癒されながら、成長のお手伝いができます！

薩摩中央高校
福祉科の生徒さん





障がいに関する気軽な相談窓口 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会

さつま町障害者相談支援センター

身体 知的 精神 発達 難病等

相談支援専門員が、障がいのある方が自立した生活が送れるように障がいサービス利用についての計画作成や相談・支援を行っています。気軽に相談してもらえる窓口を目指して日々活動しています。

基本情報

事業種別 / 相談支援事業 開所日 / 平日 8:30~17:15
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内)
設立 / 平成17年3月 相談員数 / 4名
施設見学 / 可 就業体験 / 要相談
電話番号 / 0996(52)1123
メール / satsumashakyo-my@cyber.ocn.ne.jp
ホームページ / https://satsuma-shakyo.jp/work/disabilities



インタビュー INTERVIEW

相談支援専門員 柳田 道輝さん (平成24年10月就職) さつま町出身

Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

障がいのある方やそのご家族の相談を受け、お役に立ちたいと思ったからです。

Q:お仕事の内容を教えてください。

障がいのある方やそのご家族からの相談対応、障害福祉サービスの利用調整です。

Q:障がい者福祉の魅力はどんなところですか？

障がいのある方やそのご家族の将来を、ご本人と一緒に考えられることです。

Q:今後の目標を教えてください。

もっと障がいのある方やそのご家族の相談に乗ったり、身近な相談窓口として周知を図りたいです。



障がいのある方が安心して生活を送れるようサポートします

社会福祉法人 ひいらぎ会

相談支援事業所 さつま

身体 知的 精神 発達 難病等

さつま町から委託を受けて障がいのある方やそのご家族の相談支援を行う一般相談と、障害福祉サービス利用時に必要なサービス等利用計画を作成する指定特定相談の窓口を担っています。

基本情報

事業種別 / 相談支援事業 開所日 / 平日 8:30~17:30
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地670番地2
設立 / 平成21年7月 相談員数 / 3名
施設見学 / 可 就業体験 / 可
電話番号 / 0996(53)2940
メール / fukushien1@hiiragikai.net
ホームページ / http://hiiragikai.net/publics/index/20/



インタビュー INTERVIEW

管理者 久保 秀和さん (平成8年4月就職) 薩摩川内市出身

Q:お仕事の内容を教えてください。

日常生活で困っていることを相談してもらい、様々な情報を提供したり問題に寄り添いながら、より良い解決策を考えていく仕事です。

Q:大切にしていることは何ですか？

相談者の気持ちに寄り添いながら支援することです。

Q:職員として求める人物像は何ですか？

話をよく聞けて相手の気持ちを考えられる人。熱意をもって冷静に対応できる人です。

Q:今後の目標を教えてください。

一人ひとりの困り感に寄り添い、安心して生活を送れるように支援していきたいです。





よりよい暮らしを実現するパートナーとして地域社会に貢献します

社会福祉法人 クオラ

相談支援事業所 クオラバンビーノ

身体 知的 発達

利用者のご家庭を訪問して、その方の心身の状況や置かれている環境等を把握した上で、福祉サービス及びその他の必要な保健医療サービスなどが総合的かつ効率的に提供されるように配慮しながら支援利用計画・サービス等利用計画を作成しています。

基本情報

事業種別 / 相談支援事業 開所日 / 平日 8:30~17:30
所在地 / 薩摩郡さつま町轟町35番地40
設立 / 平成26年11月 相談員数 / 1名
施設見学 / 可 就業体験 / 要相談
電話番号 / 0996(26)1215
ホームページ / <https://www.qoler.jp/kids/bambino/>



インタビュー

管理者 兼 相談支援専門員 鈴 東 佳子さん (令和6年度就任) 福岡市出身

Q: この職場を選んだ理由は何ですか？

こどもたちが地域で安心して過ごすためのお手伝いをしたいと思い、選びました。

Q: お仕事の内容を教えてください。

管理者兼相談支援専門員として行政と連携を図り、見学対応やサービス等計画の作成を行っています。また、各園、学校等、関係機関との連携し、会議等を開催しています。

Q: お仕事のやりがいを教えてください。

保護者のみなさまと一緒に話をしながら、悩みや困りごとが解決したときに感じます。

Q: 今後の目標を教えてください。

ライフステージに合わせて、個々のご要望に寄り添っていきます。



障がいのある方の在宅生活をサポートします

社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会

さつま町障害者訪問介護事業所

身体 知的 精神 発達

障がいのある方が、住み慣れたご自宅等で安心して生活できるようヘルパーが訪問して調理や掃除、買い物等の家事支援及び食事や入浴等の身体介護支援を行っています。

基本情報

事業種別 / 居宅介護支援事業 開所日 / 平日8:30~17:15
所在地 / 薩摩郡さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内)
設立 / 平成31年4月 従業員数 / 15名
施設見学 / 可 就業体験 / 要相談
電話番号 / 0996(21)3603
メール / satsumashakyo-my@cyber.ocn.ne.jp
ホームページ / <https://satsuma-shakyo.jp/work/disabilities>



インタビュー

サービス管理責任者 松下 千恵子さん (平成31年4月就職) さつま町出身



Q: この職場を選んだ理由は何ですか？

障がいのある方々の生活をサポートし、お役に立ちたいと思ったからです。

Q: お仕事の内容を教えてください。

障がいのある方々のご自宅での家事支援や入浴などの身体介護を行っています。

Q: 職場の雰囲気はどうですか？

和気あいあいとしていて、明るく楽しい職場です。

Q: 今後の目標を教えてください。

障がいのある方々の困りごとに寄り添いながら、在宅生活の手助けを行いたいです。



だれ あん しん く ち いき め ざ
誰もが安心して暮らすことのできる地域（まち）を目指します

しゃ かい ふく し ほう じん ちやう しゃ かい ふく し きやう ぎ かい
社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会

しん たい
身体

ち てき
知的

せい しん
精神

はつ たつ
発達

社会福祉協議会は、社会福祉法上で「地域福祉の推進」における中心的役割を持つ組織として位置づけられている民間の非営利団体で、一般的に「社協」と略されて呼ばれます。障害者福祉関連では障がいのある方の各種相談を受ける窓口のほか、居宅介護（ヘルパー）や車椅子の貸し出し、福祉タクシーの運行などを行っています。



はたら 働きやすさポイント（職員）

あか ふん い き はたら
・明るい雰囲気です。

し ごと やく だ し かく し ょく いん 仕事で役立つ資格やスキル（職員）

しゃ かい ふく し し せい しん ほ けん ふく し し そう だん し えん せん ちん
・社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員、介護福祉士、介護支援専門員等

き ほん じやう ほう 基本情報

事業種別	/ 社会福祉・高齢者福祉・障害者福祉事業
所在地	/ 薩摩郡さつま町宮之城屋敷2117-1(宮之城ひまわり館内)
設立	/ 平成17年3月 従業員数 / 66名
施設見学	/ 可 就業体験 / 要相談
開所日	/ 平日 8:30~17:15
電話番号	/ 0996(52)1123
メール	/ satsumashakyo-my@cyber.ocn.ne.jp
ホームページ	/ https://satsuma-shakyo.jp/



インタビュー INTERVIEW

じ お きやう ちやう やま した みつ お へい せい ねん がつ しやう にん ちやう しやう しん
事務局 長 山下 光男さん (平成19年5月就任) さつま町出身

Q:どのような事業所ですか？

きわ こう ぎやう せい たか ち いき ふく し すい しん みる かん ふく し だん たい
極めて公共性が高く、地域福祉を推進する民間の福祉団体です。
行政関係機関等と連携を深め、社会福祉関係事業全般に取り組んでいます。

Q:大切にしていることは何ですか？

町民の方々から寄せられる各相談に耳を傾け、関係機関との連携を図ることです。

Q:職員として求める人物像は何ですか？

健康で明るく、誰とでもコミュニケーションがとれる人です。

Q:今後の目標を教えてください。

若手職員からベテラン職員までの構成で、バランスの取れた職員体制を目指し、町民の方々に安心してもらえる法人経営を目指します。



わたし 私のおすすめ！

くるまい す げつ りやう か
車椅子は1か月無料で貸し出し。福祉給食は365日配達するから見守りも安心！



さつま中央高校福祉科の生徒さん

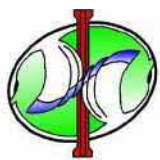
しょう がい しゃ ふく し じ ぎやう いち ぶ 障害者福祉事業の一部



くるまい す か だ し 車椅子の貸し出し



しょう がい しゃ い どう し えん じ ぎやう 障害者移動支援事業



つよく なかよく のびやかに

か ご し ま け ん り つ い ず み と く べ つ し え ん が っ こ う
鹿児島県立 出水特別支援学校

しん たい
身体

ち でき
知的

本校は小学部から高等部までの知的障害児、肢体不自由児の教育及び北薩地区の特別支援教育のセンター的機能を担っています。一人一人の良さや可能性を伸ばし、教育的ニーズに応じた教育を行うとともに、自立と社会参加に向けて主体的に生きる児童生徒を育成することを教育目標に掲げています。



はたら 働きやすさポイント（職員）

- ・福利厚生が整っています。
- ・教職員同好会によるバドミントンやソフトテニス等により交流を深めています。

し ごと や く だ し かく 仕事で役立つ資格やスキル（職員）

- 【教諭、講師】 幼稚園教諭、小学校・中学校・高等学校教諭の教員免許、保育士免許等
- 【事務職員】 学校事務経験
- 【用務員】 子供好きである方

き ほん じょう ほう 基本情報

所在地	/ 出水市文化町966番地
設立	/ 平成12年4月
教職員数	/ 124名(R6.4.1現在)
児童生徒数	/ 257名(R6.4.1現在)
開校日	/ 平日 8:20~16:50
児童等送迎	/ 有(通学バス路線内) 施設見学 / 可
電話番号	/ 0996(63)3400
メール	/ izumi-h@edu.pref.kagoshima.jp
ホームページ	/ https://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/izumi-h/



インタビュー

こう ちやう おく まさ はる
校長 奥 政治さん (令和4年4月就任) 鹿児島市出身

Q:大切にしていることは何ですか？

一人一人の良さや可能性を伸ばし、教育的ニーズに応じた教育を行うとともに、自立と社会参加に向けて主体的に生きる児童生徒を育成することです。

Q:職員として求める人物像は何ですか？

児童生徒への愛と共感にあふれ、専門性の向上に自ら努力し続け、保護者や地域から信頼されようとする人です。

Q:今後の目標を教えてください。

8つの重点目標と努力点の達成を目指します。
(学校要覧・学校ホームページ参照)

かつ どう よう す 活動の様子



しゅう がく りょ こう
修学旅行



さ ぎょう がく しゅう
作業学習



うん どう かい
運動会



しょうがいしゃ しよくぎょうじりつ しえん
障害者の職業自立を支援します

こくりつ
国立
けんえい
県営

かごしましょうがいしゃしよくぎょうのうりよくかい はつこう
鹿児島障害者職業能力開発校

しんたい ちてき せいしん
身体 知的 精神
はつたつ なんびやうどう
発達 難病等

しょうがいのある方の身体的又は精神的な事情等に配慮して職業訓練を行い、障がいのある方が働くために必要なオフィスワーク、ものづくり、サービス提供などのスキルや社会生活に必要なビジネスマナー、コミュニケーションスキルなどを学びます。ここでの学びを通して様々なスキルを身に付けて仕事に就くことにより、社会の一員としての役割を担うことをサポートしています。



🔑 学びやすさポイント（学生）

- 充実した施設、設備のもと、少人数の環境で職業訓練を受けられます。
- 精神保健カウンセラーと看護師が心身面での不調や相談に対応するなど安心して学べる環境です。
- 便利で安心して過ごせる寄宿舎があります。（男性50名、女性30名）

🔑 習得を目指す資格やスキル（学生）

- コンピュータサービス技能評価試験、ビジネス文書実務検定、情報処理検定、色彩検定、介護事務管理士、簿記実務検定、ビジネス計算実務検定、介護職員初任者研修、福祉用具専門相談員、福祉住環境コーディネーター、など

基本情報

所在地	薩摩川内市入来町浦之名1432番地
設立	昭和43年4月 職員数 / 32名
施設見学	可 オープンスクール / 年2回(7月・10月)
開校日	平日 8:30~17:15
学生送迎	無 学生昼食 / 有
電話番号	0996(44)2206
メール	shogaiko@pref.kagoshima.lg.jp
ホームページ	https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/rodo/kaihatu/shogaikou/



インタビュー INTERVIEW

ぞうけいじつむかげん か そつぎやうせい れいわ なん がつそつぎやう やくしまちやうしん
造形実務科（現ワークトレーニング科）卒業生（令和4年3月卒業）屋久島町出身



Q: この学校を選んだ理由は何ですか？

木に触れることが好きで、手工具の扱いや木についていろいろ学べること。そして、いろいろな資格が取れると聞いて開発校を選びました。

Q: 学校ではどんなことを学びましたか？

木の性質や手工具の扱い方、掃除の仕方など。また、自立するために必要なことを学びました。良かったことは、アビリンピック全国大会で金賞を取れたことです。

Q: 現在のお仕事を教えてください。

屋久杉を使ったキーホルダーやボールペンなどの製品を作ったり、地元の子どもたちに木の素晴らしさを伝えるため、木育という事業をサポートしています。

Q: 今後の目標を教えてください。

屋久島の木工所で頑張って、鹿児島の専門学校へ進学して更に技術を磨いて屋久島に戻り、いずれは自分の木工所を開業したいです。



情報電子科

パソコンプログラミング、電子回路の基礎知識、CADによる回路図作成、ワード・エクセル操作など



グラフィックデザイン科

パソコンソフトを用いて、パンフレット・ポスター等を作成。その他、写真撮影やWebデザインなど



OA事務科

パソコンソフト（ワード、エクセル等）の操作、簿記会計、マナー接遇、介護事務など



介護福祉サービス科

介護に伴う知識や調理、清掃、レクリエーション等の技能、福祉用具の製作・メンテナンスなど



アパレル科

洋服の製作に必要なデザイン、製図、手縫い、ミシンによる本縫いやアイロン作業など



ワークトレーニング科

※知的障害者のみ。
木工などのものづくり、清掃作業、コンピュータ操作など



はたら おう えん
“働きたい”を応援します!!
 しゃ かい ふく し ほう じん か ご し ま け ん しゃ かい ふく し し ぎ ょう だ ん
 社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団

ほくさつ障害者就業・生活支援センター

しん たい ち て き
 身体 知的
 せい し ん なん び ょう どう
 精神 難病等

しょう 障がいのある方の就職や生活の相談、企業の障がい者雇用
 そう だ ん 相談などに応じる「総合窓口」です。

しょう 障害者就業・生活支援センターは、こう せい ろう どう しょう か ご し ま け ん
 い た く う 厚生労働省と鹿児島
 け ん ない 県の委託を受けて運営しており、県内に7つの事業所を設置して
 います。



おち し えん ない とう 主な支援内容

【求職活動支援】

かん けい き かん れん けい き ぼう てき せい あ
 ・関係機関と連携しながら、ご希望や適性に合った
 し ごと いっ しょ さが 仕事を一緒に探します。

【就職後の定着支援】

し ゅ う じ ゅ ぐ こ てい ち かく し えん
 ・就職後も悩みや不安を解消できるよう、センター
 し ゅ ぐ い ん き ぎ ょう ほう もん めん だ ん でん わ そう だ ん
 職員による企業訪問や面談、電話などでも相談を
 お受けします。

【生活面の支援】

し ゅ ぐ じ ゅ う と も な せい かつ じ ゅ う なや こ ま そう だ ん う
 ・就業に伴う生活上の悩みや困りごとの相談をお受
 けします。

き ほん じ ゅ う ほう 基本情報

し ょ ざ い ち 所在地	/ さつ ま せん だ い し に し む こ う だ ち ょ う ばん ご う 薩摩川内市西向田町11番26号
せつ り つ 設立	/ へい せい ねん がつ 平成26年1月
かい じ ゃ び 開所日	/ へい じ つ ど に ち し ぶ く や す 平日 8:30~17:30(土日祝休み)
り ょ う り ょ う 利用料	/ そう だ ん どう ろ く す べ む り ょ う 相談・登録など全て無料
でん わ ばん ご う 電話番号	/ 0996(29)5022
めーる メール	/ hssc@kagoshima-swc.jp
ほーむぺーじ ホームページ	/ https://kagoshima-swc.jp/lists/hssc/



り ょ う ほう ほう ご利用方法

そう だ ん う け つけ 相談受付

そう だ ん ない ょ う くわ
 相談内容を詳しく
 お聞きます。

とう ろ く 登 録

し えん ない ょ う
 支援内容について
 そう こ かく に ん
 相互に確認します。

し えん かい し 支援開始

かん けい き かん れん けい
 関係機関と連携し
 し えん お こ ば
 支援を行います。

り ょ う センターのご利用について

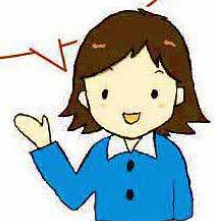
とう ろ く せい 登録制となっています。どのような支援が必要なのかをご本人と話し合った
 う え とう ろ く し ん せい て つ づ あ と し えん かい し
 上で、登録申請の手続きの後、支援を開始いたします。

※ しょう だ ん とう ろ く り ょ う す べ お り ょ う
 ※ ご相談・ご登録など、センターの利用は **全て無料** です。

みな さま ざ ま し ゅ ぐ ば かつ や く
皆さん、様々な職場で活躍されています!!



き
 気になることがありましたら、
 い つ で も お 気 軽 に ご 相 談 ぐ だ さ い。
 ま ず は、お 電 話 を!!





人づくり ものづくり 夢の実現 100%



鹿児島県立薩摩中央高校 福祉科の魅力

所在地：薩摩郡さつま町虎居1900番地

電話：0996(53)1207

福祉科では、福祉に関する基本的な知識・技術の学びを通して、専門職として求められる能力や態度を養い、介護福祉士国家資格の取得を目指しています。そのため、学んだ知識を実践するイベント参加や地域との交流の機会を大切にしています。専門教科の勉強は大変ですが、充実した高校生活が送れます！

介護実習



男子も活躍



勉強も部活も楽しむ！
運動系文化系の部活動で活躍！

設備も充実



移動用リフトなど福祉機器等についても学びます！



多彩な授業内容

- ◎学習内容→福祉学，法律，心理学，介護技術，コミュニケーション等
- ◎実技の授業（歩行や着脱介助など）
- ◎介護実習（現場で最新の介護を学ぶ）
- ◎見学実習や中学生との交流授業
- ◎大学教授等による外部講師による授業
- ◎地域交流

等々

学年の枠を超えての学科行事



地域のイベントにも参加♪

進学も強い
進路決定率
100%



最近の進路傾向

進学
50%

就職
50%

資格取得も
充実



- ◎介護福祉士国家試験受験資格
- ◎介護職員初任者研修
- ◎普通救命救急講習
- ◎認知症サポーター
- ◎パソコン検定
- ◎社会福祉・介護福祉検定
- ◎福祉住環境コーディネーター など



＜進学先＞
・4年生大学
・短期大学
・専門学校

↓
看護師，作業療法士
理学療法士，美容師
医療事務等を目指して進学！

＜就職先＞
・高齢者施設
・障害者支援施設

↓
県内外問わず
福祉系求人多い！



本校の介護福祉士国家試験合格率



例年 **80～100%**

全国平均例年 60～70%程度

毎年、全国の合格率より高い！



ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町

さつま町役場（ほけん福祉課 福祉係）



障害者手帳の交付をはじめ、各種障がい者福祉サービスの申請受付や経済的な理由などにより生活が困難な方の支援、災害被災者への生活支援など、関係機関との連携を図りながら町民福祉を総合的にサポートします。また、障がい者への理解の促進を図るため、「毎月24日は福祉の日」をキャッチフレーズに、「さつま・ふくしまルシェ」を開催し、障がいのある方の社会参加の促進や福祉事業所等の情報発信にも力を入れています。



働きやすさポイント（職員）

- ・未経験者、無資格者でも先輩のサポートや研修により業務ノウハウを取得できます。
- ・夏季休暇や育児休暇など福利厚生が整っているため、安心して働けます。

仕事で役立つ資格やスキル（職員）

- ・社会福祉士、保健師、MOS（マイクロツ オフィス スペシャリスト）、精神保健福祉士、コミュニケーションスキルなど

基本情報

事業種別	/ 障がい者福祉、社会福祉の行政窓口
所在地	/ 薩摩郡さつま町宮之城屋地1565番地2
設立	/ 平成17年3月 職員数 / 7名
職場見学	/ 可 就業体験 / 要相談
開所日	/ 平日 8:30~17:15
電話番号	/ 0996(24)8930
メール	/ ho-fukushi@satsuma-net.jp
ホームページ	/ https://www.satsuma-net.jp



インタビュー

主事補 泉 篤志さん（令和5年4月入庁）さつま町出身



Q:この職場を選んだ理由は何ですか？

生まれ育ったさつま町で貢献できる仕事に就きたいと思いました。

Q:お仕事の内容を教えてください。

地域生活支援事業を主に担当し、さつま・ふくしまルシェの運営などを行っています。

Q:職場の雰囲気はどうですか？

とても明るく、困ったことがあるとすぐに先輩方にサポートしていただけるので、安心して働いています。

Q:今後の目標を教えてください。

任された仕事以外にも関心を持ち、幅広い知識とノウハウを習得しながら、町民に必要とされる職員になりたいです。

障害者週間「作品展示」 （毎年12月3日～9日）

障がい者（児）の皆さんが作成した絵画や手芸品などの作品を展示して、障がい者の福祉についての関心と理解を深める取り組みを行っています。[会場：プラッセだいわ宮之城店]



【実施日：令和6年12月2日（月）～12月13日（金）】



さつま町身体障害者福祉連絡協議会

身体

通称で身障協と呼ばれているこの協議会は、身体障がい者の福祉の向上と健康増進のために活動しており、各種研修会やスポーツ大会、公演会などに参加しています。また、会員は身体障がい者であるため、身近な相談相手としてもいろいろな相談ができます。

主な活動

- *町身障協総会等による意見交換
- *県及び全国障害者スポーツ大会への参加
- *県障害者保健福祉大会等への参加
- *町身障協グラウンドゴルフ大会の開催 など



基本情報

設立 / 平成17年6月
 会員数 / 53名(令和6年4月現在) ※随時会員募集



さつま町手をつなぐ育成会

知的

手をつなぐ育成会は、昭和27年に3人の母親の提唱によって、知的な障がいを持つ子の親としてお互いに励まし合い、手を取り合って、自分で訴えることの不得意な子どもの将来のことを考えて立ち上がった親の会の全国組織です。

主な活動

- *町及び川薩地区育成会総会等による意見交換
- *県及び全国障害者スポーツ大会への参加
- *愛のひとしずく運動、育成会親子交歓会
- *チャリティーボウリング・ゴルフ大会
- *川薩地区手をつなぐ育成会研修会 など



基本情報

設立 / 平成17年6月
 会員数 / 78名(令和6年6月現在) ※随時会員募集



さつま町精神障害者家族会「若竹会」

精神

若竹会は、精神障がい者とその家族の幸福を図るため、精神障がい者の医療の徹底、再発防止、社会復帰の促進、精神保健思想の普及啓蒙並びに社会福祉対策の充実促進に努めることを目的に活動しています。

主な活動

- *県及び全国障害者スポーツ大会への参加
- *県友愛フェスティバル、県障害者保健福祉大会、家族会活動研修会等への参加 など

基本情報

設立 / 昭和61年7月
 会員数 / 正会員19名、賛助会員2名
 (令和6年5月現在) ※随時会員募集





10 人や国の不平等をなくそう



目標10-2

2030年までに、年齢、性別、障がい、人種、民族、生まれ、宗教、経済状態などにかかわらず、すべての人が、能力を高め、社会的、経済的、政治的に取り残されないようにする。

障害者差別解消法では 何が求められるのですか？

がっこう じゅけん にゅうがく きょ ひ
学校の受験や、入学を拒否する。



しょうがいしゃ む ぶっけん
障害者向け物件はないと
い たいおう
言って対応しない。



「不当な差別的取扱い」の禁止

この法律では、国・都道府県・市町村などの役所や、会社やお店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別することを禁止しています。

「合理的配慮」の提供

障害のある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります。この法律では、役所や事業者に対して、障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたとき⁽¹⁾に、負担が重すぎない範囲で対応すること（事業者においては、対応に努めること）を求めています。

⁽¹⁾ 言語（手話を含む）、点字、拡大文字、筆談、実物を示すことや身振りなどのサインによる合図、聴覚など様々な手段により意思が伝えられることをいいます。通訳や障害のある人の家族、支援者、介助者、法定代理人など、障害のある人のコミュニケーションを支援する人のサポートにより本人の意思が伝えられることも含まれます。

ほ ごしゃ かいじょしゃ
保護者や介助者が
いっしょ
一緒にいないと
みせ い
お店に入れない。



対象となる「障害者」は？

この法律に書いてある「障害者」とは、障害者手帳をもっている人のことだけではありません。身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人（発達障害や高次脳機能障害のある人も含まれます）、その他の心や体のはたらきに障害（難病に起因する障害も含まれます）がある人で、障害や社会の中にあるバリアによって、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている人すべてが対象です（障害児も含まれます）。

対象となる「事業者」は？

この法律に書いてある「事業者」とは、会社やお店はもちろんのこと、同じサービスなどをくりかえし継続する意思をもって行う人々をいい、ボランティア活動をするグループなども「事業者」に入ります。

合理的配慮の事例が内閣府のホームページにあります。

合理的配慮サーチ

検索

合理的配慮サーチでは、障害の種別や生活の場面から事例をさがすことができます。今後、さらに具体例を収集・蓄積し、内容を充実させていきます。